

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために  
*Serve to Change Lives*

2021-22年度 RI会長／シェカール・メータ  
RI.D2590ガバナー／小倉 正  
横浜旭RC会長／北澤 正浩

国際ロータリー第2590地区

## 横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-37-3 NUTS1階／〒241-0821  
TEL.045-465-6702／FAX.045-465-6712  
http://yokohamaasahirc.cho88.com  
Email: asahirc@titan.ocn.ne.jp

例会場 横浜市旭区二俣川1-45-30工藤ビル  
(株岡田屋3階会議室)

例会日 毎週水曜日／12時30分～1時30分



横浜西部病院へフェイスシールド寄贈



横浜市へ医療機器支援



旭ふれあい区民まつり

2022年1月12日 第2447回例会 VOL. 53 No. 9

■司会 副SAA 岡田 隆

■開会点鐘 会長 北澤 正浩

### ■出席報告

会員数	22名	本日の出席数	15名
本日の出席率	75%	修正出席率	89.47%

### ■本日の欠席者

福村、二宮 (麻理子)、宋、中谷、(目黒)

### ■ゲスト

林 悦 (米山奨学生)

### ■長寿会員表彰 (地区大会)

二宮 (登)、関口、佐藤 (利明)、内田



### ■米山功労者表彰



関口 (第9回マルチプル)

内田 (第6回マルチプル)

兵藤 (第5回マルチプル)

増田 (第4回マルチプル)

五十嵐 (第4回マルチプル)

市川 (第2回マルチプル)

■誕生日祝い 二宮 登 1月26日



### ■会長報告

北澤 正浩

皆様明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願いします。年末年始はいかがお過ごしでしたでしょうか。私は毎年、会社の屋上から初日の出を見るようにしているのですが、今年は雲もなく本当に晴れやかな一年の始まりを感じることができました。

今年の願い事として、今年こそコロナの騒動から解放されることを願っておりましたが、残念ながら新たなオミクロン株の出現により、現在、爆発的な感染者の増加が起っています。

今回より例会は週1回という、新たな出発を図りましたが、状況により、例会の制限をせざるを得ないこともあるかもしれません。クラブを通常の活動に戻すことを目標としてきた私としては心配な状態ではあります。そのなかで、例会の継続を図る工夫として、本日、オンラインによる例会参加のデモンストレーションとしてZOOMによる例会中継を紹介します。例会場に行かなくても例会に参加できる方法として有効ですが、現在退会を希望している会員を引き留める方法のひとつとしても活用できればと思っています。今後、皆様にもZOOMを試していただければと思います。

佐藤真吾さんを中心に進めていただいた、地区補助金対象プロジェクトのエコペーパー石鹼配布プロジェクトですが、YCVにて放送がされましたので、皆様に見ていただきます。

実際にこの放送を見た方から、ロータリークラブはなにをしている団体かよくわからなかったが、今回の活動で少しわかったとの意見もいただきました。ロータリークラブの活動が地域の方々に理解をされるいい機会になったと思います。

#### ■幹事報告 市川 慎二

- 1) 本日例会終了後に理事会を行います。
- 2) 1/26 第4回クラブ協議会を行います。

#### ■挨拶 林 悦

皆様今日は、先月の例会に欠席してしまい申し訳ございません。その代わりに研究会に参加し、東京大学人文社会研究科の優秀な学生達の発表を聞きました。日本の中国のブランド大学の学生たち、皆本当に素晴らし発表をしました。

私にとって星のように輝いていて、羨ましいです。先輩達のように自信満々に研究成果を発表したいという思いが湧いてきて、大変私に力を貰いました。

その夜、先生と先輩達と一緒に晩御飯を食べた時、大学4年間のことを話しました。そして私はいつも前に進んで、いつも次の目標に向かって、自分に対して失望したり、将来に対し

て不安をいだいて過ごしてきたことに気付きました。この4年間は無駄にならなく、専門分野に対して一度も怠ったこともないと言えます。

これから新しい一年においても全力を出して、この貴重な自分が好きなことをやる時間を無駄にならないように過ごしていきたいです。これからもよろしくお願いします。

#### ■災害対策委員会 増田嘉一郎

昨日皆様に災害対策に関するアンケートをFAXさせていただきました。東日本大震災から10年。その後も引き続き災害が発生しています。ご家庭で、事業所で、災害に備えどのような対策を講じられているかをご回答いただければと思います。どのような回答が出てくるか想定できないため、フォーラムの進行準備をいただきたく、回答期限を1月31日とさせていただきました。ご協力よろしくお願い致します。

#### ■会員増強フォーラムのご案内 関口 友宏

日時 令和4年1月19日(例)例会時  
テーマ 「ロータリーの魅力とクラブ運営について」

会員の高齢化とコロナ禍による先行き不透明な中、会員増強は極めて難しい状況にあります。しかし、会員増強は永遠のテーマであり、避けて通れません。

このような状況下ですが、若い世代と女性が入会し易いクラブ作りとはなにか、「ロータリーの魅力とクラブ運営について」忌憚のないご意見をお聞かせ下さい。

#### ■ロータリーの友の紹介 田川 富男

1月号の紹介します。特集として職業奉仕月間について記載されています。新型コロナ感染症の中、全国の各クラブの奉仕活動が実施されています。そして当クラブにおいても兵藤会員のコロナ禍の中でのペットブームについて発表されております。兵藤先生は永年に渡り犬猫の里親活動に力を入れていた事は周知と思いますが、この様な時期に犬猫の幸せを考える事が出来るのは兵藤先生しか居りません。今後も兵藤先生とは協力と友情関係を繋げて行きたいと感じる職業奉仕記事でした。

## ■一口情報

二宮 登

新年おめでとうございます。今年もよろしく  
お願い申し上げます。

待望の「鎌倉殿と13人」畠山重忠も登場し  
スタートいたしました。

昨年の秋頃NHKから鎌倉市に「鎌倉殿と13  
人」について地域の情報取材について、1月  
25日(火)に鎌倉市に来庁してほしいと連絡が有  
り、当クラブの数名の方の参加をお願いしたい。  
※新型コロナの関係で中止になる事もあります。

## ■スマイルレポート

北澤 正浩／あけましておめでとうございま  
す。本年も宜しくお願いいたします。

二宮 登／87才の誕生記念祝いをいただき  
ありがとうございます。

関口 友宏／①コロナが収まり、良い年になり  
ますように。②役員の皆さんに感謝して。

安藤 公一／①北澤会長、市川幹事、会員の皆  
様、本年も宜しくお願い致します。②真吾さん  
フォーラム宜しく申し上げます。③ジャパ  
ンラグビーリーグワンが本年1月8日より始  
まりました。強豪各国の代表クラスも参戦し、  
レベルの高いゲームで今後は楽しみです。

田川 富男／①2022年今年も宜しくお願  
い申し上げます。②佐藤さん職業奉仕フォー  
ラムよろしく申し上げます。

佐藤 利明／新年おめでとうございま  
す。今年も宜しく申し上げます。アメリカに留  
学している孫から大谷翔平選手のユニホーム  
が送られてきました。喜んでいる次第です。

市川 慎二／①皆様本年も宜しくお願  
い致します。②佐藤真吾さんフォーラム楽  
しみにしております。

新川 尚／新年おめでとうございま  
す。今年も宜しく申し上げます。

内田 敏／①明けましておめでとうござ  
います。本年もよろしくお願  
い致します。又新しい  
オミクロン株で出できて、この感染がいつ  
まで続くか心配です。②佐藤真吾さん本  
日の卓話よろしく申し上げます。

岡田 隆／新年あけまして、おめでとう  
ございます。本年もよろしくお願  
い致します。

五十嵐 正／①皆様、本年もよろしくお願  
い致します。②佐藤真吾さん本日のフォー  
ラムよろしく申し上げます。

二宮麻理子／新年おめでとうございま  
す。今年もよろしくお願  
い申し上げます。

増田嘉一郎／あけましておめでとうござ  
います。本年もよろしくお願  
い申し上げます。

佐藤 真吾／新年あけましておめでとう  
ございます。本年もよろしくお願  
い申し上げます。年始めの例会、職業奉  
仕フォーラムを担当させていただきます。  
よろしく申し上げます。

## ■職業奉仕フォーラム

佐藤 真吾

皆さんこんにちは。



1月は職業奉仕月間です。今日は職業奉  
仕フォーラムという事で、職業奉仕について  
あらためて考えていただき、さらに理解を  
深めていただく機会としたいと思ってい  
ます。よろしく申し上げます。

<ロータリーの職業奉仕一知っておきたい用語>

まずは、すでにロータリー歴の長い会  
員の皆様はご存知の事だとは思いますが、  
職業奉仕を考える時に欠かすことので  
きない、いくつかの用語をあらためて  
ご紹介したいと思います。

### ①「ロータリーの樹」

この図は「ロータリーの樹」といわ  
れるもので、ロータリーの職業奉仕を  
理解する上で最も良い資料とされて  
います。

これは、2008年RI国際協議会の  
全体会議において、渡辺好政RI理事  
が「ロータリーの樹・2008」と銘  
打って、ロータリーを「一本の樹」



に例えて、ロータリーの奉仕活動における職業奉仕の位置づけを行いながら、「ロータリーにおける職業奉仕の重要性について」の講演を行った時のものを一部修正し、シカゴにおいて開催された2013年RI規定審議会の審議を経て採択されたものです。

渡辺好政氏は講演で次のように述べています。「ロータリーにおける職業奉仕の重要性について」

「1905年、ポール・ハリスら4名によって創始された最初のロータリークラブは、その歴史が示すように、初めに親睦、助け合いから始まりました。すなわち、ロータリーの樹に水と栄養を送る「根」は「クラブ奉仕」であります。ロータリークラブ会員は、クラブという学校で相手のことに思いをはせ、相手を助けるという「奉仕の理想」を学び、その真意が「共存共栄」であることがわかります。クラブ会員は、ロータリーの目的を基本とし、ハーバート・テラーによって実証され、ロータリアンの行動規範である「四つのテスト」による奉仕活動の実際を体得することによって、「ロータリアン」に進化してまいります。ロータリークラブ会員から

ロータリアンに進化していく過程の基盤には、アーサー・フレデリック・シェルドンの「超我の奉仕」と「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」が存在いたします。私たちは、この2つのモットーを1枚のコインの表・裏と考えながら、日常の奉仕活動に邁進しております。ロータリーは「理念の高唱」に終わるのではなく、「行動の哲学」なのであります。」

渡辺好政氏はこの講演で、ロータリーの基本理念である「奉仕の理想」を实践する手段が職業奉仕であることをわかりやすく説明されています。

このロータリーの樹を「奉仕」という視点から見ますと、クラブ奉仕はロータリーの樹に水と栄養を送る「根」であり、職業奉仕はその上に成長する「幹」です。そして、枝が伸びて実った果実として社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕あるいは米山奨学金、ロータリー財団に基づく奉仕活動などがあります。また、「根」としては、クラブ奉仕の他に「ロータリーの目的」や「四つのテスト」、そして「超我の奉仕」、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という二

つの標語が示されています。そして、「幹」として職業奉仕と並んで「奉仕の理想」が記されているわけです。

このように、ロータリーの活動の概念を視覚的に理解できるように表現しているのがこの「ロータリーの樹」だと言えるでしょう。

次に「ロータリーの2つの公式標語」についてお話しさせていただきます。

## ②「ロータリーの2つの公式標語」

### <ロータリーの2つの公式標語>

#### 「超我の奉仕」

#### Service Above Self

「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」

#### One Profits Most Who Serves Best

「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」

ロータリーの発足後しばらくして、ロータリーの目的や存在理由について疑問を持つ人が出始めたので、ロータリーの新しい理想を考え、それを明確にするために委員会が設置されました。そこで委員長に任命されたのがアーサー・フレデリック・シェルドンです。

彼は、悪徳と信用不安が横行し、消費者は自分で自分を守るしかなかった当時であっても、公明正大に経営している商店や会社が大成功している事実を知って、その理由を探求し、「職業は社会に奉仕する手段である」と他のロータリアンを納得させることができたのです。この考え方は、次第に他の都市に結成されたロータリークラブにも広がっていきました。

1910年に最初の全米ロータリー大会がシカゴで開かれ、全米ロータリー連合会が結成されました。大会委員長は出席者に、「私たちは、世界において進んで自己の任務を果たし、公德心を高めたいと願い、職業において高度の道徳的水準を守りたいと思っています。」と語りかけたということです。

そして、この大会の閉会時にシェルドンは、職業倫理の重要性を強調し、腐敗や不正は排除しなければならないことを明らかにし、「19世紀の商慣習の特徴は競争です。出し抜かれる

前に出し抜け、ということです。20世紀に入り、人類は賢くなりました。20世紀の特徴は協調です。「人間は、英知の光に照らして、正しい行為は報われる。職業は人類の奉仕の科学である。最もよく仲間に奉仕する者、最も多く報いられる」(He profits most who serves his fellows best)ということがわかるようになりました。」と語りました。

この言葉は1911年オレゴン州ポートランドの全米大会で報告され、のちに「He Profits Most Who Serves Best」として、奉仕の対象をすべての人々とする表現に変え、ロータリーの標語の一つとなったのです。

#### 「超我の奉仕」

ポートランドでのロータリー大会は、もう一つの標語「超我の奉仕」が誕生するきっかけともなりました。大会中にコロンビア川でボート乗りを楽しんでいた米国ミネソタ州ミネアポリス・ロータリークラブの会長、ベンジャミン・フランク・コリンズは、シアトルのロータリアン、J.E. ピンカムと、ロータリークラブを組織するのにふさわしい方法について話し合っていました。その中でコリンズは、自分のクラブで採用していた理念「無私の奉仕 (Service, Not Self)」を紹介しました。ピンカムは、同じボートに乗っていたロータリー創始者、ポール・ハリスを呼んで会話を続けました。ハリスから依頼されたコリンズは大会で演説を行い、この文言「無私の奉仕」が熱烈に歓迎されたのです。

この標語も参加者の賛成を得たのですが、のちに、「人は皆自己を尊ばねばならないし、自己を守らなければならない。それならば、自己を否定する not よりも自己を第二に置く aboveの方がよいのではないか。」ということで、「Service Above Self (超我の奉仕)」に修正されました。

この2つの標語は、1950年にデトロイトで開催されたRI国際大会で「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる (He Profits Most Who Serves Best)」と「超我の奉仕 (Service Above

Self)」に修正され、ロータリーの公式標語として正式に承認されました。1989年の規定審議会では、「超我の奉仕」がロータリーの第一標語として採択されました。これは、この言葉が利己的でないボランティア奉仕の哲学を最もよく言い表しているとの理由からです。一方、「He Profits Most Who Serves Best」は、2004年規定審議会で「They Profit Most Who Serve Best」に修正され、さらに2010年規定審議会で現在の標語「One Profits Most Who Serves Best」となりましたが、日本語訳「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」は変わっていません。

＜これまでの旭ロータリークラブの職業奉仕活動＞

次に、これまでの旭ロータリークラブの職業奉仕活動を2001年からの20年間ですが年表にまとめてみましたのでご覧下さい。

旭区青少年職場体験学習モデル事業（2001-02～2003-04・3ヶ年計画）

優良職業人表彰（2001-02～2004-05）

県立旭高等学校職場体験学習（2004-05・2005-06・2008-09）

県立旭高等学校職業人講話（2004-05～2014-15）

県立旭陵高等学校進路説明会へ講師派遣（2011-12）

職場見学会（2003-04・2004-05・2006-07・2016-17・2018-19）

がんセミナー（2018-19）

市立鶴ヶ峯中学校での社会人講師授業（2019-20）

この資料から、これまでの旭ロータリークラブの職業奉仕活動は、中学生・高校生を対象とした活動が中心であった事がわかります。

それを踏まえて、これから、またコロナ禍で職業奉仕活動を行っていくにはどうしたらいいか、活動内容や方法等何かヒントやアイデアがあればご意見をお聞かせ下さい。

＜コロナ禍での職業奉仕活動（ディスカッション）＞

■次週の卓話

職業卓話 平子会員

2021年度 12月出席率一覧表

員数	会 員 名	ホームクラブ	他クラブ	出席率	員数	会 員 名	ホームクラブ	他クラブ	出席率	
1	安 藤 公 一	100	0	100	14	岡 田 隆	50	0	50	
2	福 村 正	100	0	100	15	太 田 勝 典	－出席規定免除－			
3	五十嵐 正	100	0	100	16	佐 藤 真 吾	100	0	100	
4	兵 藤 哲 夫	－出席規定免除－			17	佐 藤 利 明	－出席規定免除－			
5	市 川 慎 二	100	0	100	18	関 口 友 宏	100	0	100	
6	平 子 智 章	50	0	50	19	宋 謹 衣	50	50	100	
7	北 澤 正 浩	100	0	100	20	田 川 富 男	50	0	50	
8	増 田 嘉 一 郎	100	0	100	21	吉 原 則 光	－出席規定免除－			
9	目 黒 恵 一	－休会扱い－			22	内 田 敏	－出席規定免除－			
10	中 谷 逸 希	100	0	100	23					
11	新 川 尚	100	0	100	24					
12	二 宮 登	100	0	100	25					
13	二 宮 麻 理 子	100	0	100	26					
例 会 日		1 日		1 8 日						平均
例会出席率		$\frac{17}{20}$	85.00%	$\frac{16}{19}$	84.20%					
修正出席率		$\frac{18}{20}$	90.00%	$\frac{17}{19}$	89.47%					89.74%